

脳出血を発症し、左片麻痺になり、泣いてばかりの私でしたが、リハ施設に行くようになり、そこのスタッフの方による笑顔いっぱい「こんにちは」の大きな声に励まされ、前向きになりました。

いい仲間にも恵まれ、気の合う友だちもでき、毎日リハに通うのが楽しいです。

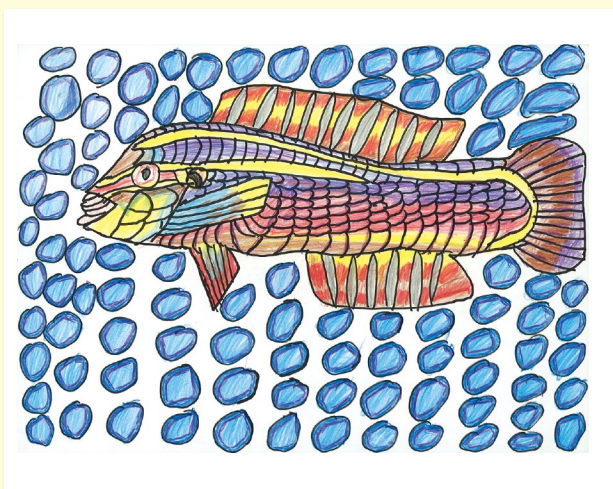
そんな中、「下手でもいい」という言葉に出会い、これなら私でもできるかなと軽い気持ちで絵手紙を描くようになりました。本当に下手で不器用な私ですが、楽しみながら、また、描くときは無心になれるこの空間を大切にしています。教室では、再び、いい仲間との出会いがありました。

今は、生かされた残りの人生を私らしく毎日過ごしたいと思っています。



今月の作品

本コーナーでは、表紙にご応募いただいた作品の中から毎月1点をご紹介します。



中山和彦

「イエローストライプコリス」

このたびは「イエローストライプコリス」が掲載されることになって、とても嬉しく思います。さまざまな魚の写真を見て、一番綺麗な色で好きになったから描いてみました。細かい鱗とたくさんの色を使っているところがポイントです。これからも楽しく絵を描いていきたいと思っています。